

地区の緑化指針

■みどりを守る

- 保護樹木や斜面林などのまとまった緑を保全・活用する。

■みどりを増やす

- 核となる緑の周辺を、四季が感じられる統一性のある緑で重点的に緑化する。
- 公共空間はまとまりのある緑、駅前など公共性の高い場所には街区共有の緑を整備する。
- 民地では出来る限りオープンスペースを確保し、生垣や花木、果樹などによる緑化を施す。
- 新たな住宅地では、地域になじむ樹種を用いたボリュームある敷地内緑化に努める。

■みどりをつなげる

- 緑化された小広場や街路樹などにより、緑のネットワークを形成する。
- 通り沿いは、生垣や庭木などで緑化して緑の連続性をもたせる。

【植栽候補樹種一覧表】 ※下線表示は本地区における推奨樹種

高・中木 樹高 4.0m以上	常緑広葉樹	アラカシ・スタジイ(郷)・シラカシ(郷)・クスノキ・クロガネモチ・シロダモ(郷)・ヤブツバキ(郷)・カナメモチ・モッコク・モチノキ・キンモクセイ・シイ(柏)・タイサンボク・ビワ・マテバシイ・ユズリハ・イヌツゲ・ウバメガシ・オリーブ・カクレミノ・カラタネオガタマ・ゲッケイジュ・トキワマンサク
	落葉広葉樹	アオギリ・アカシデ(郷)・アキニレ・イヌシデ(郷)・エゴノキ(郷)・エノキ(郷)・カキノキ(郷)・カツラ・カリン・ケヤキ(郷)・ムクノキ・コナラ(郷)・クヌギ(郷)・クマシデ(郷)・クリ・クロモジ・コブシ(郷)・ソメイヨシノ・サトザクラ・ハナミズキ・サルスベリ・イロハモミジ・ヤマモミジ(郷)・ヤマボウシ・カシワ(柏)・ムラサキシキブ・マユミ(郷)・トサミズキ・マンサク・ムクゲ・サンシュユ・シダレヤナギ・シラカンバ・トウカエデ・ナツツバキ・ナンキンハゼ・ハルニレ・ハンノキ(郷)・ヒメシャラ・ホオノキ(郷)・ミズキ(郷)・ムクノキ(郷)・イチジク・イボタノキ(郷)・ウメ・ギョリュウ・シデコブシ・シモクレン・ツリバナ(郷)
	針葉樹	クロマツ・アカマツ(郷)・イヌマキ・コウヤマキ・ドイツトウヒ・サワラ・ヒノキ・ヒマラヤスギ・メタセコイア・ニオイヒバ・イチイ
低木 樹高 0.3m以上	常緑広葉樹	アオキ(郷)・トベラ・ヒサカキ・シャリンバイ・ジンチョウゲ・チャノキ(郷)・ツツジ類・アセビ・ビヨウヤナギ・ナンテン
	落葉広葉樹	ガマズミ・アジサイ・ドウダンツツジ・ヒュウガミズキ・ヤマブキ・ユキヤナギ・ニシキギ(郷)・シモツケ・レンギョウ・コデマリ

※注：(郷)郷土種 / (柏)市の木

出典：緑化計画の手引き(平成23年4月)

緑化ガイドライン(柏北部東地区)

編集・発行：柏市 都市部 公園緑政課

〒277-8505 柏市柏5-10-1 TEL 04-7167-1111(代) FAX 04-7167-7668

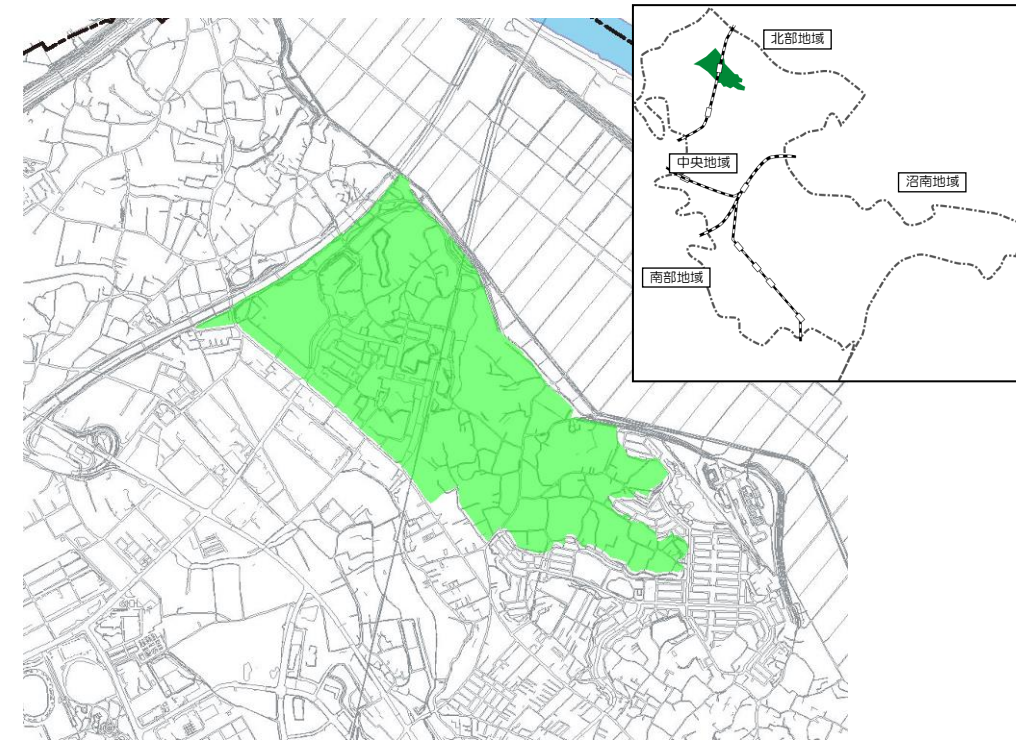
E-Mail info-knry@city.kashiwa.ig.jp

緑化ガイドライン

～緑あふれる街のために～

緑化推進重点地区編

【柏北部東地区】



柏市

北部地域

緑の将来像・緑の取り組み

【現況と課題】

利根川と周辺の農地・斜面林、利根運河が大きな骨格の緑を形成しています。

【課題】

- 利根川周辺の緑と大青田の森一帯の保全・活用
- つくばエクスプレス沿線の緑の整備・創出
- 住宅地など市街地の緑の育成
- 工業団地などの緑の創出

【取り組み】

- 地域の財産となる緑の保全・活用・再生
利根川を中心とした拠点の緑づくりを推進
- 調和のとれた新しい緑のまちづくり
緑化推進重点地区を中心とする環境に配慮した緑づくりとキャンパスタウンづくり
- つながりのある緑の街並みづくり
緑の道のネットワークや街並みの緑づくり

【将来像】

貴重な緑の財産を活かしたまちづくり

柏北部東地区

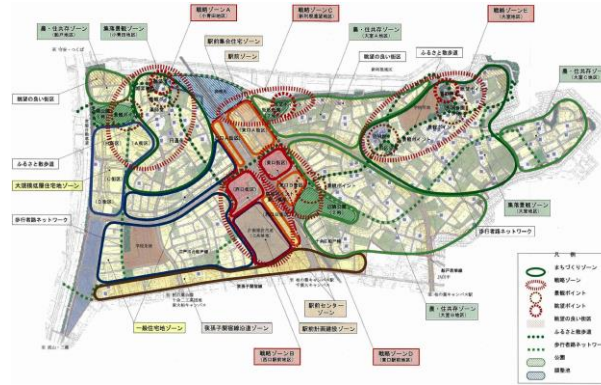
テーマ・基本方針

【テーマ】

伝統的な文化・集落環境を中心とした、ふるさとの緑の形成

【基本方針】

- 道路における街路樹・植樹帯の整備
- 多自然や緑の修景に配慮した調整池の整備
- 壁面の後退などによる緑化スペースの確保
や緑豊かな街区の形成（緑化率 25%目標）
- 緑豊かな歩行者ネットワークの形成
- 利根川遊水池水田沿いの斜面林の保全



一体型特定土地区画整理事業 土地利用計画図

開発事業者様へのお願い

本地区は、つくばエクスプレス線「柏たなか駅」を中心に、一体型特定土地区画整理事業により宅地整備が進められています。その一方で、農業集落の風景や営みは大きな地域資源となっていることから、農業と共生・連携した街並みづくりが求められています。また、柏市緑園都市構想において「新都市ゾーン」、「緑園住宅ゾーン」、「ふるさとゾーン」に位置付けられていることから、豊かな歩道状空地、歩行者空間などの通路や広場状空地などの確保と緑化を図るよう努めてください。

①農あるまちづくりへの配慮

柏北部東・柏たなか駅北地区においては、「農家集落を核として緑の再生と農あるまちなみを実現する」という目標（案）をかかげ、次の5つの方針を基に景観形成を展開しています。

- 方針1：集落景観を保全活用する
- 方針2：農あるまちなみをつくる
- 方針3：緑の風景をつくる
- 方針4：歩いて楽しむ風景をつくる
- 方針5：風景を生む拠点をつくる

方針3
の展開

- 方策1：みどりを守る
貴重なみどりを保全
- 方策2：みどりを増やす
公共空間及び民地の緑化推進
- 方策3：みどりをつなげる
緑のネットワーク形成



②柏の葉キャンパスタウン構想への配慮

新たな市街地形成においては、周辺の農業集落や歴史資源等との共生を図り、旧来の面影を活かした景観づくりや緑化に努めるなど、地域性への配慮が求められます。また、街区の緑化率を25%以上にするを目標に、緑地整備に努めてください。



屋上緑化（東京都千代田区）



壁面緑化（東京都千代田区）



壁面緑化（東京都千代田区）